

中国語学習活動「梅花会」が再開されました

手塚秀利(国際交流部会)

漢字ってこんなに違うんだ！

日本語と中国語の漢字の違いのほんの一例を紹介します。(個=个、豊=丰、勝=赢、平和=和平、雑誌=杂志)。1958年、中国では国民の識字率を上げるため漢字の簡素化等を行ったそうです。

国際交流部会の「梅花会」は約10年ほど前に、日本語教室に通っていた中国人学習者3名の方に中国語の教師になってもらい、日本語ボランティア10名程度が集まり、中国語を習いながら文化や習慣の違いも知ろうと始めました。同時に、日本語教室に通う学習者に日本語を早く覚えてもらうには、少しでも学習者の母国語を知り、意思疎通をより多く図るのが近道と感じてのことでもありました。これまで、国際交流協会で行ってきた、市内小学生と外国人との交流活動、在留外国人のための防災活動、来日中国人の小中学生に学校へ出向いての学習支援など、梅花会も細々と小さな国際交流を行って来ています。

コロナ禍で約2年半、活動の一時休止を余儀なくされましたが、5月初旬から日本語教

室の再開を機に梅花会も対面での活動を再開しました。いま参加者は中国生まれの方が5名、日本人が5名、合わせて計10名で、NHKのラジオ中国語講座のテキスト等を使用し、中国生まれの方は中国語の発音や書き方を、日本人は日本語の発音や書き方を相互に教え合うような形で勉強をしています。2時間の学習時間の内、息抜きも兼ねて中国の歌も練習するなど、楽しく学習しています。今後餃子パーティも企画予定です。中国語に興味がある方は見に来てください。学習日は第1、2、3月曜日13時～15時 NIA会議室です。



NIA 会議室での梅花会